

第12回 婦人夏期大学講座 ひらく

8月19、20日 富士文化センターホール

婦人の教養を高めよう……と、ことしもまた、好評を集めている「婦人夏期大学講座」が、8月19日と20日の2日間にわたって富士文化センターホールで開かれます。この講座も、ことして第12回目をむかえ、講師も「世界のマナー」で有名な塩月弥栄子先生をはじめ作家の西村滋先生、家事評論家の藤原房子先生などにきまり、いまから人気を呼び盛況が予想されています。

日程および講座の内容は、次のとおりです。

8月19日 (土)

- 開講式 9時30分～10時20分
- 講演
 - ◎「くらしの質を考える」 10時20分～12時
家事評論家 藤原房子先生

- ◎「しあわせな家庭づくり」 13時～14時40分
元北海道大学教授 板東義教先生

8月20日 (日)

- 開講式 9時40分～10時20分
- 講演
 - ◎「私の出合ったかみさま」 10時20分～12時
作家 西村滋先生
 - ◎「家庭のしつけと脳の教育」 13時～14時40分
塩月政雄先生
 - ◎「世界のマナー」 塩月弥栄子先生
- 閉講式 14時40分～15時
- ※受講希望者は会場整理券(200円)を市教育委員会社会教育課でお求めください。

暑さでボンヤリ運転 事故がふえています

暑さによるボンヤリ運転の事故がふえています。毎日うだるような暑さが続いています。交通事故も7月に入ってうなぎのぼりにふえ、23日までに

- 人身事故 81件 (前月より11件増)
 - 死者 2人 (前月は2人)
 - 負傷者 114人 (前月より28人増)
 - 物損事故 76件 (前月より1件増)
- 発生しています。

▶7月になって死亡事故で亡くなった方は歩行者とバイクで

- 深夜、無免許の普通乗用車が国道139号線でセンターオーバーし、歩道に乗り上げて歩道を通行中の歩

行者に衝突、歩行者が死亡。
●夕方勤め帰りのバイクが転倒してバイクの運転者が死亡。
でした。

▶最近の交通事故の原因は

- 飲酒運転や無免許運転の暴走運転
 - 暑さやつかれてぼんやりしていたり、ハンドルやブレーキを確実に操作しなかった等がふえています
- 飲酒運転や無免許運転は大きな事故のもとになり、その結果、事故の相手の人だけでなく損害賠償などで自分の家族やまわりの人を苦しめることとなります。

また、暑いときは疲れやすく安全

の確認やハンドル、ブレーキなどの操作も不確実になり、こんな時に、追突や接触の思わぬ事故を起こしがちです。お互いに決められたスピードや通行方法を守って安全運転に心掛けましょう。

▶市内の飲酒運転はサラリーマンが多い。

富士市は飲酒運転防止重点地区に指定されたので、警察では、飲酒運転による事故防止のため飲酒運転の防止活動や取締りに努めました。

その結果、今年1月から6月までの半年間に起きた飲酒運転の事故は45件で、昨年より7件減りましたがこれとは逆に飲酒運転でつかまった人は290人で、昨年と同じ時期より94人多くなっています。



困る……カラオケ騒音

〔こえ〕最近、近所のバー、スナックでカラオケを入れて深夜の2時ごろまで営業しています。音が大きく子どもたちは勉強もできません。なんとかなりませんか。

〔たえ〕カラオケ騒音についての通報は、富士警察署だけでも1日数件を数えています。バー、スナックなどの飲食店および深夜飲食店は、風俗営業等の取締法によって、その営業時間や営業行為が制限されています。

とくに深夜のカラオケ騒音は、制限される営業行為に該当しますので、迷惑を受けている方は、富士警察署へ連絡してください。

また、県の公害防止条例では、

特定施設にカラオケが入っていないため、規制することはできません。ただ、市としては深夜すぎはカラオケのボリュームを小さくして、近所の人たちに迷惑のかからないよう行政指導し、協力方をお願いしております。

この欄は、皆さんからのお便りを紹介するコーナーです。あなたのご意見、ご質問、また、明るい話題など、どしどしお寄せください。(市広報広聴課)